

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	Ra land		
○保護者評価実施期間	令和7年 2月 3日		～ 令和7年 2月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 9
○従業者評価実施期間	令和7年 2月 3日		～ 令和7年 2月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 2月 28日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動内容が固定化しないように活動プログラムを作成している。	同じ活動名であっても、展開を変えたりレベルアップした内容を提供している。また、様々な経験ができるように、事業所外での活動も取り入れている。	スタッフ間の意見だけではなく、子どもたちの意見も参考にしている。
2	スタッフ間で連携が取りやすい環境であり、子ども一人ひとりと向き合い支援を行っている。	毎日の朝礼等を通して、子ども一人ひとりの状況を報告し合うことができている。また、朝礼以外の時間も管理者と現場スタッフがいつでも相談できる環境である為、スタッフが一人で問題を抱え込むことがない。	シフトで朝礼に参加できなかったスタッフや休みのスタッフに対しての情報共有を工夫していく。
3	保護者の方との連携ができており、相談しやすい環境作りを行っている。	活動の様子を写真と一緒に保護者の方に伝えており、活動に対しての質問や保護者の方からの意見も聞きやすい。また、いつでも連絡が取れるように電話以外のメールでの相談も受け付けることで、保護者の方も気軽に事業所に連絡ができている。	今後も写真を活用しながら、保護者の方に分かりやすく日々の様子を伝えていく。相談に対しては迅速に対応していく。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者会の開催がない為、保護者同士の交流が少ない。	保護者の方同士の関わりの場がなく、子育て等の悩みを話し合う場の提供ができていない。働いている保護者の方も多い為、開催日の調整も必要。	保護者会の開催について、保護者の方から要求は出ていないが、保護者同士で悩み等を話すことで、子どもたちのサポートに繋がる為、今後は検討していきたい。
2	緊急時の対応(災害、事後発生時)等の発信が保護者の方伝わっていない。	各マニュアル作成や研修を行っており、保護者の方には契約時に説明を行っているが、周知されていない。	マニュアルの見直し等があった時は随時保護者の方にも分かりやすく情報開示をしていく。
3	関係機関との連携に差があり、地域交流の場の提供。	関係機関と連携が密に図れているところもあれば、実施できていない場合もある。他事業所との交流の提供ができていない。	関係機関と定期的に連携が図れるように事業所も計画的に実施を行っていく。地域の事業所との交流の機会を検討していく。